

音響機器

【天井埋込スピーカー】音が小さいのですが、原因は何ですか？

多くの場合、アンプとスピーカーの「インピーダンス設定のミスマッチ」が原因です。

設備用音響システムには主に以下の2種類があります。

- ・ハイ・インピーダンス（100V / 70V系）
- ・ロー・インピーダンス（4 ~ 16 Ω）

例えば、

- ・アンプがロー・インピーダンス
- ・スピーカーがハイ・インピーダンス設定

この組み合わせの場合、音が極端に小さくなります。

一方で、

- ・アンプがハイ・インピーダンス
- ・スピーカーがロー・インピーダンス

という組み合わせでは、スピーカーが破損する恐れがあります。

そのため、多くの天井スピーカーは安全対策として、工場出荷時にハイ・インピーダンス設定になっています。ご使用前に必ず、アンプとスピーカー双方のインピーダンス設定をご確認ください。

当店対応事例

天井スピーカーの音が小さい？原因は“インピーダンス不一致”でした【復旧・診断事例】

<https://www.merry-net.com/onsite-diagnostic-ceiling-speaker/>

トラブルシューティングの一例を掲載していますが、出張サポートとなる場合は別途費用が発生いたします。

導入・買い替えをご検討中の方へ

機材の組み合わせや設置環境によって最適な構成は異なります。

当店では**ご購入前提のお客様に限り**、機材選定のサポートを行っています。

- ・具体的な導入予定がある方
- ・機材の購入をご検討中の方

添付ファイル:

一意的なソリューション ID: #1188

製作者: keita naosaki

最終更新: 2026-05-04 09:38